

令和2年5月分 三河港 貿易概況（速報）の要旨

令和2年5月分について、輸出は「果実及び野菜」などが増加したものの、「自動車」、「船舶類」などが減少したことから対前年同月比62.6%の減少となった。また、輸入は「果実」などが増加したものの、「自動車」、「鉄鋼」などが減少したことから、同47.4%の減少となった。

その結果、差引額は279億円（同74.3%の減少）となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
三河港	722億円	▲62.6%	443億円	▲47.4%	279億円	▲74.3%
	11カ月連続の減少		3カ月ぶりの減少			

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率	
輸出	増加品目	(1)果実及び野菜	0億円	+52.2%	輸入	増加品目	(1)果実	12億円	33倍	
		(2)織物用糸及び繊維製品	0億円	+7.6%			(2)とうもろこし	5億円	+64.2%	
		(3)					(3)ポンプ及び遠心分離機	1億円	+68.7%	
	減少品目	(1)自動車	656億円	▲64.0%		減少品目	(1)自動車	390億円	▲48.7%	
		(2)船舶類	—	全減			(2)鉄鋼	12億円	▲55.2%	
		(3)その他の化学製品	14億円	▲20.0%			(3)粗鉱物	1億円	▲78.9%	
	地域別動向		北米、中南米が減少、西欧は増加			地域別動向	西欧、北米が減少			
							西欧、北米が減少			

（参考）ドルレートは、107.17円（前年同月比3.5%、3.90円の円高）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。